



2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月2日

上場会社名 GMB株式会社

上場取引所 東

コード番号 7214 URL <https://www.gmb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松波 誠

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 善田 篤志

TEL 0745-44-1911

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	17,380	25.5	294		395		203	
2021年3月期第1四半期	13,851	7.8	83		36		93	

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 1,014百万円 (%) 2021年3月期第1四半期 1,432百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	38.74	
2021年3月期第1四半期	17.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	69,364	28,563	29.7	3,918.58
2021年3月期	63,612	27,596	31.4	3,801.89

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 20,598百万円 2021年3月期 20,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		0.00	0.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,500	20.2	1,500		1,050		400		76.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

当社は通期での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期1Q	5,258,052 株	2021年3月期	5,258,052 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2022年3月期1Q	1,360 株	2021年3月期	1,360 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	5,256,692 株	2021年3月期1Q	5,231,945 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
2021年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、韓国で電動ウォーターポンプなど新製品の開発や販路拡大を進めるなどしたほか、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めました。加えて新型コロナウイルス感染症による世界経済の先行きは不透明感が漂うものの、前連結会計年度の後半より需要は回復傾向にあり、販売も増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が17,380百万円（前年同四半期比25.5%増）、営業利益は294百万円（前年同四半期は83百万円の損失）となり、経常利益は395百万円（前年同四半期は36百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は203百万円（前年同四半期は93百万円の損失）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、海外補修用部品市場や欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントに加えて、韓国・中国の新車用部品市場におけるバルブスプール、等速ジョイントの販売が増加したことなどにより、売上高は9,245百万円（前年同四半期比30.8%増）となりました。

エンジン部品部門は、韓国で電動ウォーターポンプの販路拡大を進めるなどしたほか、韓国の新車用部品市場のウォーターポンプの販売も増加したことなどにより、売上高は5,478百万円（同17.4%増）となりました。

ベアリング部門は、海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が増加したことなどにより、売上高は2,326百万円（同12.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」、「欧州」及び「豪州」の7つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

① 日本

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた需要は前連結会計年度の後半より回復傾向にあり、海外における補修用部品市場での販売が増加したことに加えて、欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントの輸出も増加したことなどの結果、売上高3,408百万円（前年同四半期比38.4%増）、セグメント利益76百万円（前年同四半期は10百万円の損失）となりました。

② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において取扱製品の拡大などにより販売が増加したことなどの結果、売上高2,039百万円（前年同四半期比23.2%増）、セグメント損失62百万円（前年同四半期は119百万円の損失）となりました。

③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において電動ウォーターポンプの販売が増加したことに加えて、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた需要は前連結会計年度の後半より回復傾向にあり、新車用部品市場におけるバルブスプールや海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が増加したことなどの結果、売上高10,126百万円（前年同四半期比19.2%増）となりました。一方で利益面ではコスト削減努力などの競争力強化に努めた結果、セグメント利益213百万円（同105.1%増）となりました。

④ 中国

製造拠点である連結子会社3社及び調達・物流拠点の連結子会社1社において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた需要は前連結会計年度の後半より回復傾向にあり、新車用部品市場におけるバルブスプールや等速ジョイントの販売が増加するなどした結果、売上高1,126百万円（同98.4%増）、セグメント利益180百万円（同511.0%増）となりました。

⑤ タイ

タイ国内向けの販売が増加するなどの結果、売上高144百万円（同11.7%増）、セグメント利益66百万円（同72.7%増）となりました。

⑥ 欧州

欧州の新車用部品市場においてエンジン部品の販売が減少するなどしたことに加えて、新工場への移転を含む設備や人員にかかる費用などの増加の結果、売上高581百万円（同3.7%減）、セグメント損失51百万円（前年同四半期は4百万円の利益）となりました。

⑦ 豪州

前々連結会計年度に設立した新拠点において、前年第3四半期より本格的な販売活動を開始した結果、売上高22百万円、セグメント損失15百万円（前年同四半期は16百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が417百万円（前年同四半期は60百万円の損失）、減価償却費が763百万円（前年同四半期比0.9%減）、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が1,987百万円（同16.7%増）となるなどの一方で、設備投資による有形固定資産の取得による支出が955百万円（同80.9%増）、棚卸資産の増加額が885百万円（同11.2%増）となったことなどの結果、期末残高は1,622百万円増加して7,915百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は624百万円（前年同四半期比204.1%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が417百万円（前年同四半期は60百万円の損失）、減価償却費が763百万円（前年同四半期比0.9%減）となるなどの一方で、棚卸資産の増加額が885百万円（同11.2%増）、売上債権の増加額が834百万円（前年同四半期は576百万円の減少）となったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は38百万円（前年同四半期比93.5%減）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が955百万円（同80.9%増）となるなどの一方で、政府補助金による収入が865百万円となったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は1,987百万円（同25.9%増）となりました。これは、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が1,987百万円（同16.7%増）となったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は概ね計画どおりに推移しており、前回決算発表時（2021年5月14日）に公表しました業績予想についての変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,377,301	8,816,881
受取手形及び売掛金	14,451,791	15,553,053
商品及び製品	6,725,437	7,158,029
仕掛品	4,864,956	5,497,383
原材料及び貯蔵品	2,741,389	3,252,814
未収還付法人税等	1,550	1,658
その他	1,249,410	1,559,037
貸倒引当金	△173,058	△212,426
流動資産合計	37,238,780	41,626,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,217,320	6,356,365
機械装置及び運搬具（純額）	10,651,287	11,461,686
土地	5,577,748	5,648,600
建設仮勘定	684,389	583,877
その他（純額）	485,067	527,685
有形固定資産合計	23,615,813	24,578,215
無形固定資産		
その他	214,374	295,939
無形固定資産合計	214,374	295,939
投資その他の資産		
投資有価証券	617,653	640,339
繰延税金資産	826,600	1,009,959
その他	1,287,617	1,428,967
貸倒引当金	△187,877	△215,126
投資その他の資産合計	2,543,993	2,864,140
固定資産合計	26,374,181	27,738,294
資産合計	63,612,961	69,364,725

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,048,401	7,719,185
短期借入金	12,856,430	16,762,702
1年内返済予定の長期借入金	2,847,801	1,824,054
1年内償還予定の社債	452,200	554,281
未払法人税等	232,356	261,192
賞与引当金	179,174	95,156
製品保証引当金	491,005	397,222
その他	2,517,639	3,860,056
流動負債合計	26,625,009	31,473,852
固定負債		
社債	2,131,800	2,147,840
長期借入金	3,834,469	3,530,546
繰延税金負債	573,558	621,927
退職給付に係る負債	2,144,759	2,446,451
その他	707,332	580,684
固定負債合計	9,391,919	9,327,452
負債合計	36,016,929	40,801,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	855,743	855,743
資本剰余金	1,027,647	1,027,647
利益剰余金	16,973,086	17,129,557
自己株式	△2,447	△2,447
株主資本合計	18,854,029	19,010,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,671	8,577
為替換算調整勘定	1,015,649	1,476,344
退職給付に係る調整累計額	107,012	103,358
その他の包括利益累計額合計	1,131,334	1,588,280
非支配株主持分	7,610,668	7,964,640
純資産合計	27,596,032	28,563,421
負債純資産合計	63,612,961	69,364,725

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	13,851,996	17,380,715
売上原価	11,592,092	14,488,522
売上総利益	2,259,903	2,892,193
販売費及び一般管理費	2,343,291	2,597,362
営業利益又は営業損失(△)	△83,387	294,830
営業外収益		
受取利息	6,469	3,801
為替差益	194,244	51,274
貸倒引当金戻入額	33,839	534
製品保証引当金戻入額	2,904	14,347
持分法による投資利益	19,513	9,295
デリバティブ評価益	-	132,161
その他	99,907	22,276
営業外収益合計	356,879	233,690
営業外費用		
支払利息	112,990	85,091
手形売却損	30,283	22,542
デリバティブ評価損	152,741	-
その他	13,626	25,339
営業外費用合計	309,642	132,972
経常利益又は経常損失(△)	△36,150	395,548
特別利益		
固定資産売却益	1,513	29,440
特別利益合計	1,513	29,440
特別損失		
固定資産売却損	26,304	6,879
固定資産除却損	0	540
特別損失合計	26,304	7,420
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△60,940	417,569
法人税等	74,941	119,994
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△135,882	297,574
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△42,110	93,945
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△93,772	203,629

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△135,882	297,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△376	△94
為替換算調整勘定	△1,178,610	704,378
退職給付に係る調整額	△520	△3,654
持分法適用会社に対する持分相当額	△116,702	16,343
その他の包括利益合計	△1,296,209	716,972
四半期包括利益	△1,432,092	1,014,546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△973,542	660,574
非支配株主に係る四半期包括利益	△458,550	353,971

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△60,940	417,569
減価償却費	770,573	763,662
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△30,290	39,612
賞与引当金の増減額(△は減少)	△77,605	△84,017
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	132,654	237,040
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△59,431	△105,242
受取利息及び受取配当金	△7,295	△8,362
支払利息	112,990	85,091
為替差損益(△は益)	70,595	△259,291
デリバティブ評価損益(△は益)	152,741	△132,161
有形固定資産除売却損益(△は益)	24,790	△22,020
持分法による投資損益(△は益)	△19,513	△9,295
売上債権の増減額(△は増加)	576,366	△834,828
棚卸資産の増減額(△は増加)	△795,895	△885,430
仕入債務の増減額(△は減少)	△919,556	393,925
その他	167,489	20,692
小計	37,672	△383,057
利息及び配当金の受取額	76,064	7,959
利息の支払額	△104,045	△71,959
法人税等の支払額	△215,052	△177,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	△205,359	△624,440
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△389,952	△424,006
定期預金の払戻による収入	385,000	578,499
有形固定資産の取得による支出	△527,943	△955,079
有形固定資産の売却による収入	16,798	53,751
無形固定資産の取得による支出	△83	△85,210
貸付けによる支出	-	△18,544
貸付金の回収による収入	964	50
補助金の受取額	-	865,410
その他	△83,427	△53,572
投資活動によるキャッシュ・フロー	△598,644	△38,701

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,559,558	8,221,756
短期借入金の返済による支出	△6,517,839	△4,730,652
長期借入れによる収入	169,529	13,423
長期借入金の返済による支出	△518,939	△1,414,372
社債の発行による収入	2,234,912	-
社債の償還による支出	△1,187,297	△67,372
リース債務の返済による支出	△37,255	△35,166
配当金の支払額	△98,470	-
非支配株主への配当金の支払額	△25,782	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,578,416	1,987,615
現金及び現金同等物に係る換算差額	△202,340	298,361
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	572,071	1,622,833
現金及び現金同等物の期首残高	5,223,680	6,292,447
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,795,752	7,915,281

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、買戻し契約に該当する有償支給取引については、従来は支給先から受け取る対価を収益として認識しておりましたが、当該収益を認識しない方法に変更しております。加えて、販売手数料等の顧客に支払われる対価については、従来、販売費及び一般管理費として処理する方法によっておりましたが、売上高から控除する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は188,680千円減少し、売上原価は124,591千円減少し、販売費及び一般管理費は34,314千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ29,774千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は47,157千円減少しております。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」

(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、当該会計基準等の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルスの感染拡大の会計上の見積りに与える影響)

当第1四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症による世界経済の先行きは不透明感が漂うものの、当社グループにおいて、前連結会計年度の後半より需要は回復傾向にあります。世界の自動車産業も全般的には需要の回復傾向の継続が見込まれることも踏まえ、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大による影響は不確定要素が多いことから、将来の連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があり、今後の動向を引き続き注視しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	2,461,754	1,655,510	8,498,249	567,729	129,774	603,836	-	13,916,855	△64,859	13,851,996
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	257,124	-	774,012	1,401,580	593,627	-	-	3,026,344	△3,026,344	-
計	2,718,879	1,655,510	9,272,262	1,969,310	723,401	603,836	-	16,943,200	△3,091,204	13,851,996
セグメント利益又は損失(△)	△10,501	△119,893	104,202	29,473	38,441	4,408	△16,533	29,598	△112,985	△83,387

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△64,859千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△112,985千円は、セグメント間取引消去△74,530千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△38,455千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高										
駆動・伝達及び操縦装置部品	2,161,340	127,119	6,139,130	790,465	62,047	-	1,482	9,281,586	△36,236	9,245,349
エンジン部品	863,386	1,411,753	2,439,965	100,886	82,902	581,726	19,639	5,500,260	△21,848	5,478,411
ベアリング	383,265	174,464	1,546,121	231,538	-	-	876	2,336,264	△9,265	2,326,999
その他	82	326,153	982	3,674	-	-	426	331,318	△1,362	329,955
顧客との契約から生じる収益	3,408,074	2,039,490	10,126,199	1,126,564	144,949	581,726	22,424	17,449,429	△68,714	17,380,715
(1) 外部顧客への売上高	3,408,074	2,039,490	10,126,199	1,126,564	144,949	581,726	22,424	17,449,429	△68,714	17,380,715
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	306,842	-	850,863	2,023,641	591,959	4,677	-	3,777,983	△3,777,983	-
計	3,714,917	2,039,490	10,977,062	3,150,205	736,908	586,403	22,424	21,227,413	△3,846,697	17,380,715
セグメント利益又は損失(△)	76,796	△62,884	213,692	180,077	66,388	△51,169	△15,280	407,621	△112,790	294,830

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△68,714千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△112,790千円は、セグメント間取引消去△65,518千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△47,272千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

2022年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料

(1) 連結業績概要

(単位:百万円)

	2021年3月期				2022年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	13,851	11,310	14,841	17,405	17,380			
営業利益 (同利益率)	△83 (△0.6%)	△770 (△6.8%)	△336 (△2.3%)	1,107 (6.4%)	294 (1.7%)			
経常利益 (同利益率)	△36 (△0.3%)	△965 (△8.5%)	△377 (△2.5%)	958 (5.5%)	395 (2.3%)			
税引前四半期純利益 (同利益率)	△60 (△0.4%)	△974 (△8.6%)	△391 (△2.6%)	931 (5.3%)	417 (2.4%)			
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (同利益率)	△93 (△0.7%)	△427 (△3.8%)	△210 (△1.4%)	416 (2.4%)	203 (1.2%)			

(2) キャッシュ・フロー関連

(単位:百万円)

	2021年3月期				2022年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業CF	△205	182	1,862	1,111	△624			
投資CF	△598	△688	△689	166	△38			
財務CF	1,578	△510	△902	29	1,987			
設備投資額	590	897	534	609	1,100			
減価償却費	770	767	805	850	763			

(3) 製品の品目分類別売上高

(単位:百万円)

	2021年3月期				2022年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
駆動・伝達及び操縦装置部品	7,067	5,394	7,893	9,532	9,245			
エンジン部品	4,667	3,954	4,799	5,297	5,478			
ベアリング	2,072	1,927	2,096	2,365	2,326			
その他	44	33	52	209	329			
計	13,851	11,310	14,841	17,405	17,380			

(4) セグメント別売上高 (外部顧客に対する売上高)

(単位:百万円)

	2021年3月期				2022年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	2,461	2,449	3,170	3,804	3,408			
米国	1,655	1,351	1,642	1,466	2,039			
韓国	8,498	6,469	8,387	10,016	10,126			
中国	567	814	912	1,288	1,126			
タイ	129	87	118	127	144			
欧州	603	284	593	639	581			
豪州	-	0	6	13	22			
調整額	△64	△146	10	48	△68			
計	13,851	11,310	14,841	17,405	17,380			

(5) セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	2021年3月期				2022年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	△10	15	42	237	76			
米国	△119	△49	△21	△64	△62			
韓国	104	△787	△358	634	213			
中国	29	66	2	348	180			
タイ	38	△35	10	14	66			
欧州	4	△31	△17	△13	△51			
豪州	△16	△18	△15	△13	△15			
調整額	△112	70	19	△34	△112			
計	△83	△770	△336	1,107	294			